



❀ 凡事徹底、心遣いの知多中学校を目指しましょう！ ❀

今年度知多中学校で生徒指導主事を担当することになりました。竹下陽太郎といいます。生徒指導と聞くと、悪いイメージをもつ人が多いと思います。しかし、本来の生徒指導の意義というのは、一人一人の人格を尊重し、個性の伸長を計りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して行われるものと、定義されています。わかりやすく言うと、みなさんが社会に出たときに活躍できるように、良いところを伸ばす指導をしていきたいと思います。

私は昨年度知多中学校に赴任し、驚いたことがありました。1つ目は、頭髪や服装が乱れている人がいないということです。それでも気になって声かけをすることもありました。「はい、わかりました。」とすぐに整えてきたことが嬉しかったです。2つ目は、心優しい人が多いということです。「手伝いましょうか。」「これやりましょうか。」こんなさりげない一言に何度も助けられました。私はこの2つが、**知多中学校の凡事徹底と心遣い**だと思っています。そしてこれは知多中学校の良いところです。この良さをもっと伸ばし、地域のみなさんから、そして社会に出たときに周りの人たちから応援され、愛される知多中生を目指して、お互いがんばりましょう。一年間よろしくお願いします。

また、月に1回発行されるこの原山通信でも、その時にみなさんに伝えたいことをタイムリーに発信していきます。この通信を読むことで、少しでも充実した中学校生活になるきっかけになってくれればと思っています。



中央階段の掲示をあらためてよく見てみましょう

❀ 「4月は自分を変える大きなチャンス」です！ ❀

昨年度、宿題がなかなか出せなかったり、朝寝坊をしてしまったり、部屋の整理整頓ができていなかったり…などなど、自分の中でだらけてしまうような面はありませんでしたか。そして、そういうのは、「今日だけ…。明日から…。」というほんのわずかな気の緩みから始まり、いつしかそれが当たり前になってしまっているのではないかと思います。こういった自分を変えたいと思っても、なかなか変わることができず、ずるずると引きずってしまいますよね。

そんな自分を変える大きなチャンスとなるのがこの4月です。そして、多くの方がこの4月をきっかけに、がんばろう、変わろうという気持ちをもっていると思います。ぜひ、その意欲を継続させましょう。今年は新型コロナウイルスの影響で休みが長くなっていますので特にだらけたくなりますが、我慢です。3日坊主という言葉がありますが、3日以上続けばそれが少しずつ慣れてきて、1週間、1ヶ月、1年…と続くきっかけになります。また、何かに挑戦してみるのも良いと思います。自分を変えようがんばる人を先生達は全力で応援します。

